

【制作者】三橋 雄太  
【共同制作者】山内 潤 (株)大広

【作品タイトル】先生一人占め

【制作意図】

座席表は親子が共通して分かり合える学校のモチーフです。  
ただし、座席に座っているのは一人だけ。  
座席表にまつわる違和感を、個別指導に結びつけました。  
予備校に通う子ども、通わせる親、双方が家庭で話題にしたくなる、  
そんな親子共通のモチーフで表現しました。

東京個別に通わせたいくなるクリエイティブ

# 2018年、 予備校業界は戦国時代。

少子高齢化に後押しされ

予備校業界は熾烈な市場争いになる。

さまざまなライバル予備校たちが

あの手この手で学生確保に力を入れている。

なんととっても、  
個別指導の良さが  
一番の訴求ポイント。

生徒の性格にあった授業

生徒のレベルに合わせたカリキュラム

質の高い個別指導講師たち

これら全ては“個別指導スタイル”だからこそその賜物。

# 個別指導の良さを 親子両方がわかりやすい モチーフを活用しアプローチ。

親子両方が利用する電車で、  
思わず親子の話題のネタになるような  
モチーフを活用することで個別指導の良さを訴求。

< 座席表 >

先生

					吉田						

先生1人占め。  東京個別指導学院

<座席表>

先生

					吉田					

先生1人占め。  東京個別指導学院

親子の共通モチーフである  
“座席表”を活用することで、  
個別指導の良さを表現します。